

## 北海道大学とSCSK北海道株式会社が 高度IT人材育成のための連携協定を締結

### 【概要】

国立大学法人北海道大学（以下、北海道大学）とSCSK北海道株式会社（以下、SCSK北海道）は、IT教育を主軸としたオープンイノベーション環境の構築及び北海道内のDX（デジタル・トランスフォーメーション）を推進する高度IT人材育成を通じ、課題先進地域である北海道をフィールドとして世界の課題解決に貢献することを目指した連携協定を締結しました。

### 【協定締結に至った経緯】

SCSK北海道は、北海道大学の提供するイノベーション創出プログラム「DEMOLA HOKKAIDO<sup>\*1</sup>」への参画を契機として、全学教育科目であるプログラミング教室、プロジェクト学習の実施及び一次産業を題材とした共同研究を通じて、教育研究のみにとどまることなくイノベーションの創出に向けた幅広い年齢層の人材育成・協業を、本学と協働で進めてきました。

世界中でデジタル環境が加速化する中、DXを推進する高度IT人材の育成は急務とされています。特に、人口減少、高齢化といった課題の先進地域である北海道において、高度IT人材の育成並びにアントレプレナーシップ人材<sup>\*2</sup>の育成を進めることは、持続可能な社会の実現、新たな価値の創造による経済基盤の強化など、北海道の地域創成にとって非常に重要です。

こうした背景から、IT教育を主軸としたオープンイノベーション環境の構築、北海道内のDXを推進する高度IT人材育成を連携して進めることで、北海道に対する持続可能な開発目標への貢献を実践することを目指します。

### 【連携の内容】

- (1) 先進的ITスペシャリスト育成
- (2) 世界に通用する高度IT人材の育成
- (3) 価値創造・アントレプレナーシップ人材育成
- (4) 人材交流

### 【今後の具体的な取り組み】

2021年9月に、SCSK北海道主催、北海道大学後援にて「テクのこ（一般通称：ハッカソン+プロジェクト演習）」を完全オンライン形式にて開催します。本取り組みは、将来のDXをリードするITエンジニア育成と発掘、北海道の課題解決、北海道 Society5.0 達成を目的としたカリキュラム策定へのチャレンジでもあります。

また、社会人リカレント教育（AI技術者・データサイエンティスト）を計画しており、産学による新しい教育体系・実学への取り組みを実践していきます。

## 【協定の有効期限】

2021年8月1日から2022年3月31日まで

(有効期間の1カ月前までに、協定改定意思表示がないときはさらに1年延長)

## 【用語解説】

- \*1 DEMOLA HOKKAIDO … 学生と企業担当者が一緒になって企業のリアルな課題解決に取り組む企業課題解決型授業。DEMOLA GLOBAL 社（フィンランド）が提供する、世界16カ国、60以上の大学が参加する国際的ネットワークを用いており、2018年から北海道大学が日本で初めて本ネットワークに参加している。
  
- \*2アントレプレナーシップ人材 … 企業(起業)家精神を有する人材。新しい事業の創造意欲に燃え、高いリスクに果敢に挑む姿勢、新しい事業の創造意欲に燃え、高いリスクに果敢に挑む姿勢を有し、イノベーションを武器として、変化の中に機会を発見し、事業を成功させる行動力をもつ人材。

## お問い合わせ先

北海道大学産学・地域協働推進機構 イノベーション創出部門 共創人材育成ユニット

ユニット長・副部門長（兼）産学協働マネージャー 杉村逸郎（すぎむらいつろう）

T E L 011-706-9485 F A X 011-706-9550 メール i-sugimura@mcip.hokudai.ac.jp

U R L <https://www.mcip.hokudai.ac.jp/>

S C S K北海道株式会社 事業推進部長 土作正敏（つちさくまさとし）

T E L 011-804-5529 F A X 011-206-3709 メール masatoshi\_tsuchisaku@scsk-hokkaido.co.jp

## 配信元

北海道大学総務企画部広報課（〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp

S C S K北海道株式会社管理部（〒060-0001 札幌市中央区北1条西6丁目1-2 アーバンネット札幌ビル4F）

T E L 011-206-3700 F A X 011-206-3709 メール pr@scsk-hokkaido.co.jp